

京都労山

2024年7月号

No. 373

発行日

2024年6月17日

発行所: 京都府勤労者山岳連盟 発行者: 中村好夫 編集製作: 機関誌委員会 発行: 毎月第3月曜日

所在地: ☎.616-8042 京都市右京区花園伊町4 ☎.075-275-0453 FAX.075-468-1793

【ホームページアドレス】 <http://www.dab.hi-ho.ne.jp/kyoto-rozan>

【Eメールアドレス】 kyoto-waf@dab.hi-ho.ne.jp



京都府勤労者山岳連盟

京都労山『六つの合い言葉』

- (一) 私達は、山を勤労者の身近なものにする為に力を合わせよう。
- (二) 私達は、登山によって健康な身体と豊かな心を育てよう。
- (三) 私達は、登山によって助け合う心と友情を深めよう。
- (四) 私達は、多くの人達と交流し山を愛する仲間を増やそう。
- (五) 私達は、力を合わせ正しい山のモラルと高い技術を生み出そう。
- (六) 私達は、安全で確実な登山思想を身につけよう。



7月号目次

* 六つの合い言葉・目次	
* ステップアップ ハイキング委員会	0 1
* 事務局長会議報告	0 2
* 2024 年度 NO ₂ 「二酸化窒素」測定予定地点数について	0 3
* 自然保護委員会コーナー「北陸新幹線延伸署名について」	0 4
* 夏山 and アルパイン連絡会の案内	0 5
* 連盟交流会の案内	0 6
* ハイキング委員会交流山行の報告	0 7
* クライミング委員会山行報告	1 0
* 大文字山登山道整備の案内	1 2
* 大文字山登山道整備の報告	1 3
* 能登半島地震被災者支援活動報告	1 4
* 国民平和大行進ニュース	1 9
* 連載企画・日本二百名山登頂・第 37 回乾徳山	2 3
* 連載企画・日本二百名山登頂・第 38 回茅ヶ岳	2 4
* 7 月号の案内	2 5
* 連盟月間予定表「カレンダー」	裏表紙

もうすぐ夏山、大いに楽しみましょう！

ハイキング委員会 藤原

私が最初に北アルプスへ行ったのは、もう40年以上前になります。当時は会社のハイキングクラブでバスを仕立てて毎年夏期休暇を利用して夏山に行っていました。

上高地までバスで行き、徳沢でテントを張り、キャンプをして翌日槍ヶ岳や穂高岳をめざしてパーティー毎に分かれて行きました。もちろん事前に岩稜トレーニングや歩行訓練などを行っていました。

メンバーは、みんな20代、30代と若かったので、テントを担いでの山行でした。

最初の北アルプスは奥穂高岳でしたので、しんどかったですが楽しい思い出になりました。以来、毎年の夏山シーズンが楽しみになりました。

会の登山教室や読図教室などの参加者も「北アルプスへ行きたい」という方も多いです。

その方たちの希望を実現するために歩行訓練や岩稜トレーニングなどを実施しています。そして各方面の夏山の魅力を感じてもらうだけでなく、夏山以外のシーズンもその季節ならではの楽しみ方や味わいを見つけてほしいものです。

それらの山行を通じて労山の仲間に加わって仲間と行く楽しみ味わってほしいものだと思います。



事務局長会議報告 (各会と連盟の活動報告・意見交換・情報交換を目的に開催)

6 月度会議：WEB10 労山西山,伏見,左京,やましな,乙訓,右京,明峯,洛中,山城 亀岡
各会の活動状況(前月の例会や集いの実施状況・予定等)[各会・クラブ機関誌参照]

- ・[右京]<例会>5/12 公開ハイク大文字山～長等山テラス 9 人, 5/19 武奈ヶ岳・八雲ヶ原 5 人,24～27 屋久島・宮之浦岳 12 人<予定>6/16 公開ハイク音羽山～醍醐寺,16 金比羅クライミング<その他>能登半島地震募金 2 回で 23000 円集まる
- ・[やましな]<例会>5/12 新入会員歓迎山行・説明会と学習会 8 人,26 連盟交流ハイク比叡山 5 山岳会で 19 人<予定> 6/16 大文字山登山道整備,27 船岡山周辺ランチと俳句<その他>6/2 クリーンハイク 3 コース。37 人,23 kg。募金 27,881 円。
- ・[西山]<例会>5/11 奥島山～長命寺 12 人,14 菊水・鍋蓋・摩耶山 10 人,25～26 剣山 6 人<予定> 6/9 新入教室、午後から第 2 回山行計画会議。7～12 月山行提案会(運営委員会企画)<その他>5/18～19 特別山行高島トレイル方面 41 名参加。
- ・[左京]<例会>5/4 比良シャカ岳 4 人,12 入道ヶ岳 1 人<予定> 6/8 奈良・学能堂山,15 福井・小原峠～赤兎山<その他> 6 月 26 日左京労山総会+夏山について
- ・[乙訓]<例会>5/18～19 春合宿恵那山/富士見台高原 27 名,26 丹波三大、城山,堂徳山,行者山 28 人(体験 1 名)<予定>6/8 夏山トレ武奈ヶ岳,15 岩稜歩き金比羅山<その他> 6 月 9 日第 56 期総会、23 日無雪期搬出訓練に多数参加見込み。
- ・[伏見]<例会>5/29 比良・権現山・蓬莱山 9 人<予定>6/1,8,22Y 懸尾根岩トレ 3 回,22 愛宕山(八丁尾根)<その他>伏見独自で山行企画会を企画。登山レベルを上げるためシステム(4つのレベル)思考する。ヒヤリ 2 件有①愛宕山大杉谷下山中。77 歳転倒怪我なし。高齢による突発的バランス不全か?②比良釈迦岳登り。入会間のない人。小さな窪みに足を取られ転倒した。手のひらを骨折し通院中。
- ・[明峯]<例会>5/11 比良全山縦走 7 人,19 愛宕保津峡駅～ツツジ尾根(往復)11 人<予定>6/8 花脊峠～鞍馬山<その他>つどい「暑さ対策・虫対策どうしてる?」
- ・[洛中]<例会>5/12 登山入門教室実技読図大文字山受講生 19 人+スタッフ 12 人<予定>6/16 登山入門教室武奈ヶ岳<その他>7 月夏山集中上高地 36 名参加予定
- ・[山城]<例会>5/11 多紀アルプス 4 人、6 月 2 日定期総会 15 人、会員数 20 名
- ・[亀岡]<例会>5/9 里山造り 8 人,牛松山,行者山で熊よけの古い電気釜で半鐘作り

連盟の取り組み、活動報告 (連盟の取り組みや活動状況を連盟事務局から報告)

- ・ 6 月 23 日(日)無雪期搬出訓練。A,B,C 3 班に分かれて実施。遭対部が担当。
- ・ 7 月 5 日(金)夏山/アルパイン連絡会。リモート併用。今回 1 回目。情報交換。

次回 7 月 2 日(火)の事務局長会議は PM 7 時半より WEB 専用会議とします。

確認依頼：2024 年度 NO₂（二酸化チッソ）測定予定地点数について

自然保護委員会 委員長 平尾繁和

平素は、自然保護委員会の活動にご協力頂きありがとうございます。

さて、本年はNO₂測定の実施年（10 月予定）にあたり、隔年実施に変更されてから第 4 回目になります。今回は、各会が予定されている測定地点数を予めお伺いした後に測定用カプセル（2 個/地点）をお届けします。詳しい実施要領は後日に「京都労山」等にてお知らせします。

お手数ですが、下記「連絡票」に必要事項を記入の上、連絡してください。

なお、連絡の無い場合は、これまでと同数の測定用カプセルを送付します。

連絡先：担当者 中塚光史（らくなん山の会）

メールアドレス n-recog61kyopsy888@kcn.jp

TEL/FAX 0774-21-4121

連絡期限：7 月 31 日（水）

表．2022年度の各会のNO₂（二酸化チッソ）測定地点

山岳会名 (略称)	山城・山名	地形・標高	山岳会名 (略称)	山城・山名	地形・標高
舞鶴	健武山	山麓・150m	右京	成就山御室	山頂・236m
	五老ヶ岳	山頂・301m		双ヶ丘一ノ丘	山頂・116m
福知山	烏ヶ岳	山腹・400m	西山	大書山	山頂・568m
		山麓・280m		小塩山	山頂・642m
WAO	紅葉山	山腹・200m		小塩山 花の寺	山麓・190m
	西山	山頂・210m	やましな	横峰峠のお地藏	山腹・410m
乙訓	天王山	山頂・270m		高塚山	山頂・485m
	愛宕山 首なし地藏	山腹・710m	伏見	稻荷山	山頂・230m
明峯	花背峠	峠・759m		—	—
	—	—	らくなん	仏徳山（大吉山）	山頂・132m
左京	瓜生山	山頂・301m		喜撰山	山頂・416m
	大文字山	山腹・270m	田辺	甘南備山	山腹・103m
洛中	比叡山	山腹・530m		—	—
		山腹・750m			

◎「連絡票」

連絡日	年 月 日
会の名称	
担当者名（連絡者名）	
測定予定地点数	

北陸新幹線京都延伸計画見直し署名のとりくみ

計画を見直しさせるため、あと一回り署名を広げてください！！

□北陸新幹線京都延伸計画は、環境アセスが完了せず、国の認可は未だされていません。

□この計画では、**環境を壊す多くの問題点**が明らかになっています

- ・ 880 万 m³の膨大な残土の処分方法が未定、ヒ素が出る恐れ
- ・ 由良川、鴨川等の水源や京都盆地の地下水の減水・枯渇の恐れ
- ・ 京都丹波高原国定公園、「芦生の森」の自然など多様な生物への影響 等々

□**京都新聞は社説**で「計画の前提条件は破綻しているに等しい。強行すれば京都の将来に重大な禍根を残しかねない。今こそ、再考すべき時である」（2024. 3. 16）としています。

同社の府民世論調査（2022 年 4 月）では、「計画推進」は 3 割弱、「再検討」と「中止」が 6 割に達し、推進を図る与党プロジェクトチームの当初の思惑通りにはいかなくなっています。

□現行の「小浜ルート」から「米原ルート」への再考を求める声が、北陸各県や京都府内の推進側の議員等から上がって来ています

小松市議会（石川県）が再考を求める決議（2023. 12）

□**アセス調査が終わるまで署名を広げ、計画見直しをさせたい**と思います。

全国連盟の J W A F journal 3 月号で呼びかけ、静岡労山 50 筆、青森労山 24 筆、和歌山労山 26 筆、神奈川労山 5 筆、大阪労山 30 筆など 3 月以降続々と署名が届き、**集約数は 8,944 筆**（2024. 5. 12）に達しています。

各会宛に**署名用紙（新事務所の住所）**と返信用封筒を同封して送付しました。

各会の会員でまだされていない方、新しく入会された方、家族や知人に署名を広げていただきますようお願いします。

※第 4 次提出を 8 月頃に予定していますので、6 月末を目途にとりくみ返送してください。（7 月以降も提出日まで受付ます）

2024 年夏山 and アルパイン連絡会のご案内

遭難対策部

今期より「夏山 and アルパイン連絡会」を下記の通り開催いたします。

無雪期の岩稜縦走や沢登り、アルパインルートを計画している方、計画中の方に情報交換の場を作ります。

夏山～秋山の山行を企画されている方は、是非ご参加いただき岩稜縦走やアルパインルートについて意見を交わし交流を深めましょう。

この取り組みを通じて、山行中の危険要因を共有出来れば安全登山に繋がるかと思えます。

山行の企画がある方は、山行計画書を送付ください。詳細が決まっていない場合、簡単な企画書のようなもので構いません。あるいは、手ぶらでの参加でも歓迎です。是非ご参加ください。



記

日 時	7 月 5 日（金）19：30～21：00
場 所	連盟事務所 2 階会議室（京都市右京区花園伊町 4） リモート会議併用
山行企画	6 月 3 0 日（日）までに下記アドレスへ送信
参加希望	7 月 1 日（月）までに下記アドレスへ申し込み

※送信先アドレス：zrxshock@yahoo.co.jp

※参加者には事前に山行計画書・資料をメール配信します

※リモート参加者には後日返信メールにて参加用 URL を送付します

以上

「2024 京都労山交流会」お知らせ①

担当会 明峯労山・洛中労山

今年度の連盟交流会は、滋賀県高島市朽木の「グリーンパーク思い出の森」で開催します。明峯労山・洛中労山が担当します。

「2024 年度京都労山交流会」概要

- 開催日時 2024 年 11 月 9 日(土)～10 日(日)
- 場 所 グリーンパーク思い出の森 TEL 0740-38-2770
(滋賀県高島市朽木柏 341-3)
- 宿 泊 大型バンガロー利用
(施設内にテント場は無く、テント泊は不可)
- 参加費 8,500 円(講演会のみは 500 円)
- アクセス：① 各自、車にて現地へ(てんくう温泉横駐車場)
② JR 安曇川駅から送迎バスで現地へ(事前予約)

日 程 (案)

11 月 9 日 (土)

- 午後～ 「講演会」予定 (教育委員会と連携)
- 夕～夜 懇親会・「炭火焼ガーデン」でバーベキュー
- 宿泊 バンガロー(10 人用 5 棟分宿)
(寝具不要 風呂・シャワー付き)

11 月 10 日 (日)

- 交流山行 A：思い出の森～蛇谷ヶ峰往復
B：朽木スキー場～蛇谷ヶ峰往復
C：道の駅～雲洞谷山往復

参加申込み

申込書は会事務局に配信、会ごとにまとめて 9 月 30 日までにお願いします。

※逐次「京都労山」に詳細を掲載していきます。

報告：連盟担当常任：大江(洛中)

【ハイキング交流会 報告】

担当：やましな山の会

『 比 叡 山 』

実施日 5月26日(日) 晴れ

参加者 洛中：阪口

左京：佐藤

右京：河合、市岡

伏見(ハイキング 委員)：田中

やましな：白井、三木、星野、藤田、佐野、

立花、関根、中坊、大林、八木、

山口、渡辺、吉野、内藤

計：19人

～登り～

○雲母坂コース〔13人〕

叡電修学院駅 8:43 ～ 登山口 9:14 ～ ケーブル比叡駅 11:32

自己紹介をした後出発する。日曜日とあってハイキングの方、ランニングの方とにぎやかなコース。

樹林の中を登っていく。センダイムシクイなど鳴いたが姿は見えず。木の間越しの京都を眺めたり、可愛いちびちゃんの姿を楽しんだりした。尾根道に出ると少し平坦になりえぐれた溝のような道になったりして水飲退陣跡に出た。別れ道があるがトレイル道をたどりケーブル比叡駅に着いた。

ここで瓜生山コースと合流し、ケーブルで下山する吉野さん、関根さん、中坊さんを見送り昼食をとるツツジの広場へ。昼食休憩の後、他の会の方と交流し写真を撮って大比叡へ向かった。

○瓜生山コース〔6人〕

8:00 北白川仕伏町バス停集合。自己紹介のあと、登山口へ。8:50 瓜生山着。風がさわやか。キビタキ・アオバト・コゲラ・サンコウチョウなどの声を聞き、満開のネジキやエゴノキの花を楽しみながら歩く。

トラブルもなく 11:40 ケーブル比叡駅で雲母坂コースと合流。12:10 つつじが丘で昼食休憩。

～下り～

○無動寺道コース〔11人〕

大比叡から松の馬場駅へ12人で下山(坂本へケーブル下山1人含む)。急下り、ゴロゴロ石の下り、石畳の道と続くが、ルートをよく知っている W さんの声かけで無事下山。途中琵琶湖眺望タイム、カキノハグサ発見などでの休憩を取りながら16時過ぎに松の馬場駅へ到着した。

○梅谷コース〔4人〕

4人で休みながらゆっくり下山。登山道はなだらかで、15時30分無事下山しました。

※八瀬へケーブル下山3人



《感想》

京都府連盟の行事に久しぶりに参加しました。交流してこそ友情も生まれるものです、長い間労山活動してきた私には多くの仲間がいることを再確認しました。下山は梅谷コース、同行のやましな山の会の皆さんにはお世話になりました。佐藤

右京からは市岡さんと私の二人でした。きらら坂の旧道はかなり掘れていて谷のようです。無動寺道の長い下りは、途中で珍しいカキノハグサも見つけ、楽しい一日でした。

やましなの皆さんお世話になりました。河合

歩くコースを複数設定していただいていた、登りは瓜生山経由で山頂を目指しました。樹林帯歩きの途中で BMX の自転車の方とお会いし驚きました。下山は無動寺道から坂本へ。眼下に琵琶湖が見え始め山を越えた感があり感動しました。

初比叡山だった私にかつての登山道とその合流地点や史跡、鳴き声が聞こえた野鳥や珍しい植物の名前を丁寧に教えて下さり沢山の学びがある山行でした。

5月らしい爽やかな風が心地よい登山日和に皆様とご一緒出来て楽しかったです。ありがとうございました。阪口

他の会の方と山のお話ができて、とても参考になりました。次回、都合が合えば、また、参加させていただきたいと思います。その時はよろしくお願いいたします

ます。

比叡山は同じルート(雲母坂)で2回目でしたが、山頂付近からの眺望が霞んでいたのが少し残念でしたが、皆さんとお会いでき、充実した登山ができて、とても良かったです。大林

雲母坂からの登山口は登りが続きましたが、ケーブル駅から後は緩やかな道で風があり気持ちよく歩けました。でも、いつもより長い距離で疲れました。立花

瓜生山コースの登山道は新緑の淡い日差しの中、風もあり涼しく快適に登ることができました。お花の好きな山友にも20数年振りに会えて楽しい一日となりました。藤田

随分前に一度歩いた事のあるルート。何だか暗いイメージがあったのですが…イメージ通り登山口辺りは迷いやすく暗かった。でも、少し歩くと風も通り明るくなって快適!いまいちどこを歩いているのか分からなかったけれど皆様とお喋りしながら楽しく登れました。この時季にしては、爽やかで気持ちの良い汗をかきながらケーブル駅で合流。

昼食を景色の良いところでいただき、集合写真を撮って大比叡の三角点を踏んで下山開始。無動寺道コース途中「こんなところでこけるのよねー、気を付けて。」と、先頭の方が言ってくれた尻からズルッ!ドテッ!! はあ～転んでしまった。気を取り直して歩き出す。「この後、餃子とビール、おいしいよねー。」と喋りつつ頑張る。駅が見えたときは、やっとたどり着いた～。お疲れさまでした。ハイキングというわりに8時間位山の中にいました。

PS:帰って 餃子とビールで。頑張った自分にカンパイ! 内藤



クライミング委員会山行 報告

クライミング 《帝釈峡／備中》

日:5月3日(金・祝)～5日(日) 晴れ

メンバー:内野(洛中)、河合(やましな)、青山大(やましな)

2泊3日で帝釈峡に行きました。GW で渋滞を心配していましたが7時に山科を出発し、ICを降りてすぐのスーパーで食料買い出しをし宿のながの村にはお昼頃に到着出来ました。荷解きし、さっそく岩場に。

初日,2日目共に岩谷エリアへ。駐車場から近いものの渡渉があり数日前の雨で増水していてアプローチ核心でした。1,2日目共に他に2人1パーティーのみだったので好きなルートを好きなだけ登れました。

宿では夜遅くまで楽しみました。電子レンジ、トースター、ポット、炊飯器等揃っていたので次回は料理をしても良いかも。

3日目は備中に1時間半程で移動し、キャンプサイトエリアに。貸し切りでこの日も思う存分登れました。3日間連続で登った事はなくへろへろになりながらも充実した遠征でした。次回の遠征までにもっともっと強くなろうと思いました。



クライミング 《堡塁岩》

日:5月19日(日) 晴れ

メンバー:岩根(左京)、河合(やましな)、梅若(乙訓)、
小泉(田辺)、青山大(やましな)

堡塁岩の名前は聞くんが登った事がないのでリクエストする。六甲ケーブル山上駅からすぐ近く。アプローチは短いが急な下り。

まずは中央稜南面下部。クラックが発達した岩場。大地君にリードしてもらってロープを張ってもらう。カムを使ったことがないので、そのセットの様子を眺める。お任

せではなく練習しなければと思う。思ったよりジャミング、フリクションが効く。難儀はしたが楽しめた。その後中央稜西面に移り登るがかなりの高度感。見た目より高くは無かった。中間まで登れたが、後が頂けない。頭、体を使えてないと反省したが、眺めも良く、楽しめた。

～感想～

まずは中央稜南部下部の凹角ルートIV+と続いて右クラックルートIVをTPで登る。IV級は登れてIV+は登れない、やはり+がついている分核心が難しいと感じた。

その後、中央稜西面のサラマンにリーダーがリードで登ったところをTPで登らせてもらうが、痛めた足が気になりフットジャムが決めれず撃沈した。ふくらはぎの肉離れ、足の指関節の故障と続き、モチベーションが上がらず苦戦したが、とても楽しめるゲレンデでした。 梅若

昨年、クライミング委員会の方々が田辺山友会に2回指導に来て頂いたのをきっかけに、よりレベルアップがしたいと2月に入会。雨で2度中止になり3度目の正直でやっと例会に参加できた。

初めてクライミングシューズを履いて行うクライミングが、今までクライミングに参加していたのとはレベルが違いすぎて愕然。トップロープで頂上まで20mの1/5程度登ったら腕の力が無くなり落下すること3回。無駄な力が入り身体の使い方も悪く打ちのめされるが、ワクワク感が半端ない程楽しめた。

次回は練習して更に一步前進しよう。 小泉



京都府連盟登山道倒木整備 一大文字山を整備しよう

これまで登山道を使った感謝の念と恩返し、多くの登山者の安全のために

安祥寺上寺跡左俣登山道の整備も終盤に向かっていきます。左俣も 7 月中には完了するかと思います。終わったら左俣から D 尾根のまで登山道の整備を行います。倒木整備は楽しいです。是非、一度、参加してみてください。

これまでと同様に参加者の力量に応じて、力のある人はノコギリで倒木伐採、大木運搬、力のない人は小枝切り、小枝整理、声援と分担して行いますので誰でも参加できますのでご安心下さい。ケガをした場合は労山基金も対象になります。

登山道整備は京都大阪森林管理事務所の承認を得ています。

みんなで頑張って楽しく安全第一で整備しましょう。参加をお待ちしています。

雨天時等は安全のために整備を中止します。

★実施日： 7 月 20 日（土） 7 月 21 日（土） 8 月 17 日（土） 8 月 18 日（日）

雨天予想の場合は前日の 19 時までに判断して中止のみ連絡します。

★申し込み締め切り：実施日前の月曜日

★集合場所：JR 山科駅改札口付近 9 時 00 分（9 時には出発します）

★参加申込先：連盟登山道整備担当 青山郁夫

080-3797-4392 携帯メール 2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp

個々か会でまとめて申し込んで下さい。留守宅（緊急連絡先）も教えて下さい。

★参加条件：労山基金を含め山岳保険加入者

★持ち物：カップ、ヘッドランプ、レスキューシート、タオル、安いゴム手袋（なければ軍手）、お茶、お弁当、救急薬品 ヘルメット（必携）、ノコギリ（なければお貸しします）、長靴（任意）、スパッツ、虫除けスプレー等

★共同装備：ロープ、ビニール紐、カラビナ、サムスプリント

★その他

- ・作業の前には危険予知を相互に行い安全作業に努める。
- ・木が 1/3 切れたら声を掛けること。1/3 でも突然、木が切れ落ちることがあるので注意！
- ・木を切る前には切れた木がどちらに落ちるか、跳ねるか常に予想して退避方法を考えておくこと。
- ・まだまだコロナには注意が必要です。本人や同居家族で微熱、咳、喉の痛み等がある場合は参加を取りやめて直ぐに発熱外来に行ってください。



京都府連盟～安祥寺上寺跡左俣 登山道倒木整備報告～

連盟登山道整備担当：青山郁夫

2024 年 5 月 18 日（晴れ）

やましな：青山郁夫 久子 右京：西村澄子 3 名

山科 8:50--9:23 林道入り口 9:30--9:43 登山道整備 15:07--15:53 山科駅

今日は前回の続きで治水ダムの上の河原を整備しました。予想以上に朽ち木や枯れ木が多く時間がかかりましたが見違えるほど綺麗になりました。整備した朽木や枝は大雨で流されないように斜面の上の方に据え置きましたが斜面を登り降りするのが大変でした。

郁夫

前回の市岡さんに引き続いてのダムの河原整備。登山道から見下ろす河原が綺麗になりました。これで木が下流に流れません。京都大阪森林管理事務所の河川管理にも役立ったと自負しています。

西村

今日は疲れました。歳かな...

斜面の上に枝を置くのが結構労力使いました。

ダムの上が綺麗になりました。時間があつたので、その上の谷も綺麗にしました。

久子

河原の整備は広範囲でしかも通常と違って、斜面まで倒木を持っていかなければならないので、予想以上の仕事量でした。



整備前。ダムの上の河原は朽木や枯木で一杯。



斜面の上の方に 1 本ずつ運び上げました。



こんなに綺麗になりました。運動会が開けそうです。



ダムの名前は何だろうと銘板を見たら「安祥寺山 国有林(段野谷)谷止」と書いてありました。はて？ と、管理事務所に聞いたら、治水ダムのことを「谷止」と表記するとのことでした。

第8回 能登半島復興支援ボランティア報告

連盟ボランティア担当 青山郁夫

活動日：2024年5月15日16日 活動場所：七尾市（総社市取り組み）

参加者：Lやましな：青山郁夫 久子 左京：入江しのぶ 西山：松野周治

宿泊：5月14日15日七尾テント村テント 走行：765km

活動内容：5月15日全員で66名参加 私達の班は10名。1軒目瓦、廃材、家電運び出し。仮置き場に搬送。2軒目瓦と木材運び出し、仮置き場に搬送。

5月16日全員で80名参加 私達の班は8名で1軒目蔵の中の物品を運び出し。仮置き場に搬送。2軒目は強風と雨で中止。

今回は松野さんとは2回目、入江さんは初めて一緒しました。松野さんは慣れた要領でテキパキと、入江さんは初めてとは思えない動きで機敏に頑張って作業をされていました。私も久子さんも汗だくになって頑張りました。1日目の班リーダーは北九州から来られた方で3週間七尾市で活動されているそうです。何とこの方は4月22日に活動した聡美が班で一緒の人でした。

七尾市では5月20日に被災者のボランティア依頼が締め切られ5月31日には仮置き場が閉鎖されると聞きました。まだまだ支援を求めている方が一杯おられ、家の中の被災品も一杯あるのにこんなんでも良いのかなと思いました。（その後、仮置き場の閉鎖は7月31日まで延長されました。良かったです）

やましな山の会 青山 久子

七尾市でのボランティア活動とテント村の利用も回を重ねて4回目となりました。テント村は今月の29日で閉村となることが決まっています。七尾市の仮置き場の閉鎖やボランティア活動の募集人数の減少など今後七尾市でのボランティア活動の規模が縮小されることを危惧します。

とは言え今回も長期滞在、七尾市の地理、仮置き場の状況等よくご存じの熟練ボランティアの存在や無線機能を備えた携帯電話バディコムも有効的に活用で活発な活動ができました。被災者の依頼ニーズも生活の場である住居内の家具類の撤去から納屋や蔵、倉庫内の片付けや仮設住宅等への引っ越し手伝いへと変わっていく様がボランティアセンターのその日の活動依頼ボードから伺えます。

能越道から富山湾越しにまだ雪を被った剱、立山連峰がとても美しく見えました。この雪が解ける頃には復興も進んでいることを願います。



2tトラックが大活躍
でした。軽トラックに
もいっぱい積んで運
びました。



町の外れの公
園でみんな一
緒に昼食で
す。

能登半島震災ボランティア参加感想

左京労山 入江しのぶ

今年元旦、能登半島地震が起こった時は、北八ヶ岳で年越しをした帰途の JR 特急しなの車内にいた。地震を感知して緊急停車したが、安全確認の後、さほど時間をおかず動き出した。しかし名古屋駅も京都駅も大混乱で、駅アナウンスが列車の運休と能登方面への旅行の変更をお願いする旨を繰り返し伝えていた。

翌日とりあえず石川県のサイトで個人ボランティア登録をしたが、京都労山の仲間と共にボランティアに参加しようと連絡し、全てにおいて青山夫妻のお膳立てにより活動させていただいた。

七尾市内のテント村（野口健氏と総社市が運営）でのテント泊も、ボランティアセンターを拠点とした支援活動も、多くの人が活動するためのシステムがうまく機能しており、全国組織の社福協が核となって手際良く進められ、私のような初参加の者でも、時間一杯作業に専念することができた。

実際に訪れた被災家庭では、住宅内の災害ゴミの始末は既に一段落したらしく、倒壊した家屋の材木類や瓦、納屋等の荷物の廃棄処分が主だった。仮処分場までの往復の道のりは、国道では歩道に損傷が多く見られる程度だが、小さな道に入ると地割れや段差が連続し、アスファルトで補修されているからこそ運び出しができるものの、直下で起こった地震の凄まじさを物語っていた。道沿いには、元旦に総崩れとなった家屋が瓦礫の塊となったままの家や、いま余震が起こったら土台から倒壊するだろうと思われる家屋も散見した。被災家屋の整理だけでもまだまだ時間がかかるだろう。

最近「ボランティアが足りない」という記事をよく見るが、阪神淡路や東日本の震災時、何か支援したい、という気持ちだけでとりあえず来たという個人が溢れかえってミスマッチと混乱が頻発していたように思う。人手の必要な復旧作業

は、七尾市の支援活動システムのようなユニットが半島全体に増えることで着実に進められるように感じた。

テント村で作っていただいた食事はとっても美味しく、青山夫妻の熟練のキャンプがとっても勉強になった。支援登録や食材の調達など、非常に面倒なことを全てやっていただき、感謝です。長時間の運転お疲れ様でした。

能登大震災復興支援ボランティア（第2回）七尾市

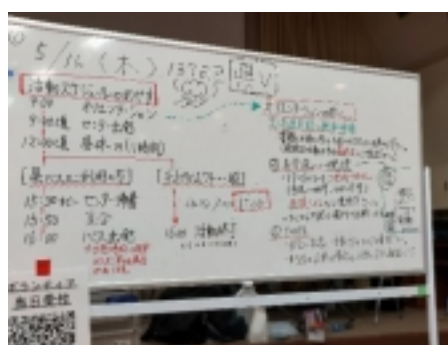
2024. 5. 17. 西山ハイキングクラブ 松野周治

連盟の呼びかけに応じて、3ヶ月ぶり2回目の能登支援活動に参加した。今も申し込み、事前連絡、移動、夕食準備など全面的に青山郁夫さんご夫妻の世話になった。

参加者4名：青山夫妻（やましな）、入江（左京）、松野。

5月14日午後1時 JR 山科駅集合。青山夫妻の運転で、名神高速、北陸道などを通り、総社市が運営する七尾のテント村に夕方到着、2泊。強風と雨により2日目の活動は午後1時までとなったが、15、16日の活動に参加した。社会福祉協議会近畿ブロックの青年による七尾市のボランティアセンターの運営は行き届いており、全国から集まった15日は約60名、16日は80余名の参加者に対する仕事の割り振り、機材、資材、車輛の準備などを完璧に進めていた。活動内容は被災家財の運び出し、木材、瓦などの積み込みと運搬など前回と同様であったが、効率は格段に上がっていた。

七尾では20日を市民からの支援申請期限としている。より大きな被害の珠洲、輪島、穴水なども含めてどれだけの支援が必要で、いつまでにどのようにして応えていくのか、全体計画を知りたい。3ヶ月前に比べて国道の補修はかなり進んでいるものの、県道は応急処置止まり。軽トラックのジャンプは体に大きく響く。和倉温泉も開業はまだわずかであり、市民生活、産業の再建には、地域住民を主体に、行政(町市、県、国)の役割、近隣府県をはじめ全国の人々による支援が必要である。



第9回 能登半島復興支援ボランティア報告

連盟ボランティア担当 青山郁夫

活動日：5月25日26日 活動場所：七尾市（総社市取り組み）

参加者：やましな山の会 青山郁夫 久子 京都田辺山友会 田中正和

宿泊：5月24日七尾城登山口駐車場 5月25日七尾テント村 走行：795km

活動内容：5月25日全員で133名 私たちの班は10名 1軒目能登島、母屋の剥がれ落ちた土壁搬出。離れの2階からソファ、家電、家具搬送。2軒目能登島、ブロック、家電、家具搬送

5月26日全員で106名 私たちの班は9名 1軒目能登島、倉庫にあった被災品搬送。2軒目能登大橋手前、ブロック、家具、家電、剥がれ落ちた土壁搬送

今回は初めて田辺の田中さんで行った。能登島に渡るのも初めてだった。能登島の被害は市内より甚大で押しつぶされた家や陥没したままの道路もあった。土壁が剥がれ落ちているのも初めて見た。被災者のお家を出る時にありがとうねと笑顔で見送ってくれた。喜んでもらえて良かった。今日も来て良かったとつくづく思った。七尾市のボランティア依頼を復活して欲しいと思う。

2日目は田中さんが班のリーダーをされた。七尾市は2回目の活動であったがテキパキと班長業務を遂行されているのには感心した。

同行した軽トラの運転手さんと意気投合してテント村で一緒に夕食を楽しんだ。熊本から来られた方で熊本地震でお世話になったのでリフレッシュ休暇で来たとのこと。会社で社会貢献の部署に配属されており田中さんとも話が合って良かった。一期一会であるが人との交わりは人生の心の財産と思った。

やましな山の会 青山 久子

今回2日間とも2tトラック、軽トラが同じペアで、両日各リーダーのもとチームワークの良い活動をすることができました。また初めて能登島まで渡り、この地域の被害状況を知ることが出来ました。とにかく道路のバウンドが半端じゃありません。岸壁の崩落や倒壊家屋も多く、手付かずの状態です。

リーダーの方が被災者の方に『市の方にまだまだ片付いていないので、ボランティアの手助けが必要だ、仮置き場も必要だという声をあげてください』と言っておられたのが印象に残っています。

京都府連の方々をはじめ、ボランティアの方々との出会いはまちがいなく私のこれからの人生の大きな財産になります。そして…

ありがとう！ テント村！！ お世話になりました。

七尾市災害ボランティア感想

京都田辺山友会 田中正和

これまで能登半島地震のボランティアとしては、奥能登を中心に個人で活動していました。今回、七尾市テント村が5月末で終了するとのことでしたので、参加させていただきました。本テント村は岡山県総社市の協力で運営されています。西日本豪雨復興半ばの中この様な支援をされており、非常に頭が下がります。ずっと気になっておりましたが最後にこの様な機会をいただき非常によかったです。

本テント村は連泊が可能なため、遠方から何週間も滞在されている方が多数おられ、多くの方と交流することができました。同じ思いを持った方々とお話させていただくのは、とても勇気づけられます。私が過去にお手伝いさせて頂いた熊本の災害ボランティア団体を支援されている方ともお会いすることができ、懐かしい話ことができました。



今回の作業は、壊れたブロック塀、瓦、壁をはじめ、使えなくなった家財の撤去、回収が主な内容です。テント村のおかげかベテランの方が多く、活動も非常に効率的で、約10名でチームを組み2日間で4件の依頼を完了することができました。被害全体からすれば微力かも知れませんが、少しずつ前に進んでいく実感を得ています。

七尾市は営業再開のお店もちろほら現れてきており、復興の兆しを見て感じることができました。それでも以前の賑わいを取り戻すにはまだまだ先の長い話です。珠洲市や輪島市にいたっては、多くの方が避難先から戻られてからが本格的な再建のスタートになるのかと思います。

1人でも多くの方から持続的に支援いただくことを切に願っております。

核兵器の威嚇・使用を許さず、禁止・廃絶の世界に今こそ！

2024年平和行進ニュース

No.2 2024年6月3日(月)
京都国民平和行進実行委員会
Tel075-811-3203
Fax075-811-3213

6月1日(土)

八幡市で2024年国民平和行進プレ企画 コンサートと講演会開催 52人参加

国民平和行進の本番に先行して、恒例の八幡市実行委員会によるプレ企画が6月1日(土)、男山公民館で開催されました。今年は、「やさしい歌ユニット」duoNAZUKIによるピースコンサートと中田進氏(関西勤労者教育協会副会長)による講演の2本立て、参加者は52人でした。平和をテーマにした歌を楽しみ、「くらしと平和」と題した講演で学び、本番行進と夏のとりくみに向けた決意を固めました。



八幡市が平和首長会議に加盟

その八幡市で、平和首長会議への正式な加盟手続きがとられました。5月31日付。平和首長会議は核兵器のない世界を目指し、国内外の都市が連携する非政府組織(NGO)で、日本国内では八幡市と長崎県佐世保市のみが未加盟となっていました。八幡市平和行進実行委員会も毎年、市への要請行動の際に平和首長会議加盟を求め続けてきました。これで加盟都市は世界166ヶ国・地域の8397都市、国内1740市区長村となります。

平和行進本番に向け各地のコースと時間決定

(6月3日現在)

【東京→広島コース】

- 6月21日(金) 滋賀県からの引き継ぎ集会 山科区・ラクト公園 12時30分
ラクト公園行進出発 13時
蹴上で小休憩 14時
生活協同組合のみなさん(ピースパレード)合流
三条通り→東山三条→河原町三条→京都市役所前 15時ころ到着予定
京都市役所前でまとめ集会
★今年はラクト公園から京都市役所までしっかり歩きます!
- 6月22日(土) 向日市競輪場前 集合 8時30分
向日市行進出発 9時
JR長岡京駅西口バンビオ広場 10時45分
大山崎町役場 12時10分
八幡市 コーブ男山前 14時45分 集合
男山病院(旧関西医大)交差点 15時15分
さくら公園 ミニ集会 15時25分
八幡市役所 16時間15分 到着・まとめ集会
- 6月23日(日) 宇治市役所前(平和の像) 出発集会と宇治市への要請行動 8時50分
行進出発 9時30分
久御山・城陽市コースのみなさんと途中合流
久御山町 雙栗(さぐり)神社前 出発集会 9時30分
宇治コースのみなさんと合流 10時35分
城陽市 大久保交差点 宇治コースのみなさんと合流 10時35分
城陽市役所前 宇治・城陽・久御山全体のまとめ集会 11時30分
- 6月24日(月) 宇治田原町 総合文化センター 出発 9時
旧町役場 到着 9時30分
町役場 懇談と要請 10時
井手町 町役場 懇談と要請 11時
町役場 行進出発 11時30分
旧町役場 12時 到着
京田辺市 近鉄新田辺駅 集合 13時30分
京田辺市市役所までパレード 13時40分
パレード 到着 14時10分
コミュニティホールで平和のつどい 14時10分～16時
京田辺市と懇談 16時
- 6月25日(火) 和束町役場 要請行動 11時
笠置町役場 要請行動 13時30分
南山城村役場 要請行動 15時
- 6月26日(水) 精華町役場前 出発集会 8時35分
行進出発 8時50分
祝園駅 → 相楽小学校 → 川の尻交差点
木津川市役所 出発集会 10時40分
行進出発 10時55分

一心堂交差点 → 市坂・駒フーズ → 梅谷口交差点 → 奈良坂
般若寺 奈良県への引き継ぎ集会 12時30分

【富山→広島コース】

- 6月30日(日) 福井県から引き継ぎ集会 舞鶴市しおじプラザ 12時
舞鶴市内八島児童公園 集会と行進出発 16時
六条通り北進 → 国道27号線 →
市役所前 到着 16時40分
- 7月 1日(月) 検討中(以下は去年の例)
もみじ公園で舞鶴市から引き継ぎ集会 10時
宮津市 島崎グラント横 行進出発 10時30分
市役所太手川ふれあい公園 小集会 11時15分
与謝野町 石川ジャパンファミリー交差点 スタンディングアピール 13時10分
伊根町 ほっと館前 小集会 15時30分
- 7月 2日(火) 宮津市・与謝野町・伊根町・京丹後市で調整検討中
- 7月 3日(水) 検討中(以下は去年の例)
京丹後市 大宮織物ホール前 引継ぎ集会 9時45分
行進到着 峰山庁舎前 11時30分
市役所前集会 12時10分
行進出発 市役所前 13時40分
行進到着 比治山峠 16時30分
- 7月 4日(木) 行進出発 比治山峠 7時30分
行進到着 Aコープ久美浜前 11時15分
行進出発 Aコープ久美浜前 13時30分
行進到着 河梨峠 14時
兵庫県への引き継ぎ集会 14時15分

【綾部→亀岡・京都府縦断コース】

- 7月 2日(火) 綾部市役所裏駐車場 集合 9時30分
行進出発 10時
綾部高校 行進到着 11時
福知山市 福天教育会館 自動車パレード出発 9時20分
大江支所前出発集会 10時
夜久野支所前出発集会 14時
- 7月 3日(水) 福知山市役所ロビー集合 9時30分
福知山市への要請行動 10時
福知山市議会要請行動 11時
市街地宣伝カー運行 10時～11時
市街地平和行進 出発集会 福知山駅北口公園 12時30分
市街地平和行進 蛇ヶ端到着 13時
三和支所前 自動車パレード出発 15時
- 7月 4日(木) 京丹波町 瑞穂支所前集合・スポット宣伝 13時
京丹波町役場訪問・要請行動 13時45分
中央公民館前 集会・行進出発 14時
和知支所前 スポット宣伝 15時45分
南丹市旧美山町 町内行進 18時
- 7月 5日(金) 南丹市 JR 胡麻駅前 スポット宣伝 10時

南丹市役所訪問 要請行動 13時

市役所前集会と行進出発 13時20分

JR吉富駅前ローソン側バス停 スポット宣伝 14時40分

7月 6日(土) 亀岡市 並河駅 行進出発 17時

亀岡市役所前 到着 18時

【京都市内網の目行進】

6月21日(金) 山科区コース 山科区役所前 集合・出発 11時20分

ラクト公園 到着 12時

7月 6日(土) 北・上コース 鹿の下公園集合・出発 13時50分

北大路大宮 → 船岡公園 → 千本北大路 → 東堀川中立売 →

東堀川下長者町 → 下長者町新町 →

京都府庁東門 到着 16時10分

中京区コース 検討中(以下は去年の例)

近畿高看前集合・出発 14時

ラポール京都 到着 15時

下京区コース 梅小路公園北側ゲート 出発 14時45分

東本願寺 到着 15時30分

南 区コース 検討中(以下は去年の例)

吉祥院病院前集合・出発 14時

近鉄東寺駅 到着 15時

左京区コース 京大博物館前 行進出発 16時

→ 熊野神社前 → 河原町丸太町 →

市役所前 到着 17時

西京区コース 西京区役所前 集合・行進出発 12時15分

松尾橋西詰 到着 13時30分

右京区コース 京都ファミリー前 出発 14時

ラポール京都 到着 15時

伏見区コース 検討中(以下は去年の例)

伏見港公園 集合・ミニ集会 16時

自由行進

御香宮神社 到着 17時

東山区コース 検討中(以下は去年の例)

東福寺前 行進出発 14時

五条通り 到着 15時

全体まとめ集会 京都市役所前 16時

No.144 乾徳山 2031m

2008.9.12(金)～15(月) 北関東山行

9.13(土) 徳和登山口より山頂往復 単独山行

12(金) 18 時頃自宅発～名神道～中央道・葦崎 IC～R140～徳和登山口 P(車中泊)
9/13(土)

03:17 徳和登山口 P 着～軽食とビールで仮眠。05:33 起床。朝食を食べる気になれずヨーグルトと栄養ドリンクで済ます。

05:50 徳和登山口 P 発～徳和林道を歩く～乾徳山大権現前を通り過ぎ、06:18 登山口～杉林の急登だが木陰で陽射しが防げるのが有難い。

06:39 銀晶水。美味しい水が流れ 2 口飲む。41～

06:54 駒止。ここまで馬で登っていたと言う事か？

07:16 錦晶水。ここでも 2 口飲む。笹原に落葉松林が広がり、明るい林の中を流れる小川の水。この山は水が豊かで有難い。

07:25 国師ヶ原。原とは言うが低木が茂り広々とした感じはしない。上方に扇平が明るい緑に光って見える。それを目指して直登する。

07:45 扇平 1850m。月見岩の標識と共に半ば朽ちた扇平の看板がある。木陰の岩で朝食。この辺りは夏はハクサンフウロ等の花畑らしいが、今はススキの穂が風に揺れ、その根元に名残のマツムシソウが 1 輪咲いている。

07:56 扇平～山頂へ向かう。暫く行くと、道はコメツガやダケカンバ林の中を行く岩がゴロゴロした急登になる。頂上手前に足掛りが少ない大岩があり、鎖が取り付けられている。頂上直下にもほぼ垂直の 1 枚岩があり、鎖を頼りに両足を突っ張りながら登る。

08:33 乾徳山山頂。コバエかと思ったら羽蟻の大群が空中を乱舞していて、腕に止まってはチクリと刺すので早々に退散。下りは頂上を反対側へ回るコースがあるが、鎖を使っでの懸垂下降も面白いので来た道に戻る。

09:05 扇平。月見岩とは別の 50m 程離れた所に標識がある。こちらはとても新しい。07～標識の示す方へススキ原に踏み入るが、微かな踏み跡があちこちに続いている。地図上に実線で表す様な道ではない。下の方に見えた月見岩を目当てに下るとやがて道満尾根道に出た。新しい標識の向きが間違っている様だ。暫くは緩やかな尾根道を下る。やがて乾徳山南林道にぶつかって道満山に登り、そこからの下りは急坂。徳和峠まで植林された杉林の中の道を下り徳和集落へ向かう。徳和集落の中の道を地図を頼りに徳和登山口 P を探す。

10:47 徳和登山口 P 着。朝は 3 台程だった車が 20 台程になっていた。50～そう汗をかかなかったので靴だけを替え甲武信岳を目指して移動する。



No.143 茅ヶ岳 1703m

2008.10.17(金)～19(日) 北関東山行

10.18(土)茅ヶ岳登山口より金ヶ岳周回 単独山行

17(金)自宅～名神道～中央道諏訪湖 SA (車中泊)

18(土)

04:30 起床。給油を済ませ中央道・韮崎 IC から R140 を通り茅ヶ岳へ向かう。

05:30 茅ヶ岳登山口 P 着 06:01～深田公園の手前で右折し幅 2m程の緩やかな登山道を行く。両側に開拓農家の廃屋が大きく育った雑木林の中に点在する。やがて林道と交差し、それを横断して暫く同様の登山道を進む。やがて本格的な登山道になる。

06:47 女岩。岩の下から豊かな水が流れ出ていて、山梨山岳会のコップが5個程置いてある。水を飲み、女岩を右に巻いて急登の山道に入る。

07:15 コル。敷島方面への分岐だが閉鎖されている。この先に深田久弥終焉の地碑があるという。左右を探しながら少し行くと右側に碑があり、背景にはそれを見守るかの様に金峰・瑞牆の山々が連なっている。脳溢血での急死だったそうだ。苦しむ事も無く安らで満足な最期だった事だろう事を願う。

07:32 茅ヶ岳山頂。ハヶ岳～金峰山・瑞牆山～南アルプスの山々を眺望。折角ここまで来たので最高峰の金ヶ岳を目指し幾つかのピークを越えて行く。



08:08 金ヶ岳山頂 1764m。ここまで来るとハヶ岳は樹木に隠れて見えないが南アルプスが見える。来た道を茅ヶ岳へ戻る。

08:51 茅ヶ岳山頂。丁度地元の人が登って来たので写真を撮って貰う。56～下りは尾根道を行く。千本桜への分岐等地図には無い分岐がある。山栗拾い等で随分道草をして時間を食ってしまう。



10:18 深田公園。「百の頂きに百の喜びあり」と彼の言う通り、こうして百名山・二百名山と登っているとその言葉を実感する。

10:25 茅ヶ岳登山口 P 着。朝は3台程だったが、今は 20 台程に増えている。記念Tシャツを売る出店までである。

10:30 茅ヶ岳登山口 P～増富ラジウムラインへ向かい茅ヶ岳広域農道を行く。通仙峡はまだ紅葉には少し早い様だ。見頃は来週末辺りだろうか。

11:50 瑞牆山荘 P 着 59～瑞牆山へ向かう～12:26 富士見平～38 小川山分岐～

11:43 手鳥川で水を飲み顔を洗う。ここは休憩に最適で多くの人で賑わっている。
13:32 瑞牆山山頂。30 人位の人。薄く霞んでいるが落葉松も半ば黄葉し、ここからの眺めは高度感もあり、360 度の大展望を楽しむ。43～富士見平へ戻る途中左足ふくらはぎが攣る。前屈と膝裏伸ばしで何とか凌ぐ～14:45 富士見平。ここからの下りは左足を庇うため広くて平坦な林道に戻る。瑞牆山が正面に見える場所もあり紅葉も綺麗だった。

15:19 瑞牆山荘泊。風呂があり、食事の良い。ゆっくり休んで疲れを落とす。

7月号案内

表紙の写真 表紙の言葉

網岡 国江さん (らくなん山の会)

「戸隠山の蟻の塔渡り」

2023. 9. 19

妙高戸隠連山国立公園内にある戸隠山は豊富な登山経験と訓練を積んだ登山者に人気の山で、中でも写真にある蟻の塔渡りは左右が大きく切れ落ちている岩場で、毎年のように滑落事故の起こる危険なルートです。



戸隠岳には以前行ったことは有るのですが、西岳迄の周回ルートに行きたくて計画しました。真っ暗な中宿を出発し、戸隠奥社登山口に着く頃には少し明るくなりだしたものの、朝露に濡れた登山道は滑りやすく気を配りながら登り始め、暫くすると戸隠山らしい岩山が現れたのは五十間長屋から百間長屋と言う大きな岩場で、ここまでは皆順調に進んで行く。

更に行くと朝霧の中本日のメインイベントの蟻ノ塔渡りが現れ、左右が切れ落ちた雄大な岩の痩せ尾根に皆緊張したものの難なく通過すると間もなく戸隠山の頂上、これから行く西岳は今まで以上の厳しいルートなので、少し長めの休憩をとる。

西岳迄は草付きの急斜面のアップダウンが多く気を付けて行くと間もなく P1 尾根の頭、頭は何にも無く 3 人程が座れる位の狭いスペースなのでちょっと残念、此处から更に笹の藪漕ぎが始まり、流石点線ルートと納得する。ハングぎみの鎖場を下り、ハングぎみの梯子を登り返す、想像以上のハードルートです。素晴らしい景色の展望台まで来ると後少しの鎖場ですが、崩れていてイヤらしい所です。ようやく鎖場を過ぎると尾根の傾斜も緩み、間もなく一般の登山道へ到着しましたが、ここからの尾根下りも結構時間が掛かり登山口に着いて少しすると日も落ちてきました。予定では 11 時間でしたが、1 時間強余分に掛かってしまいました。

逆コースが良かったのか、もう少し早めに出たら良かったのか、色々ありますが先ずは事故もなく下山できたので良かったと思います、楽しい山歩きでした。

2024年 京都府連盟 月間予定表

7 月（文月・JUL）		
1	月	自然保護委員会
2	火	事務局長会議
3	水	
4	木	平和行進 兵庫県に引き継ぎ 河梨峠
5	金	
6	土	平和行進 京都市内網の目行進
7	日	
8	月	常任理事会
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	海の日
16	火	京都労山印刷 ハイキング委員会 遭難対策委員会
17	水	
18	木	
19	金	やまびこ利用日
20	土	大文字山登山道整備
21	日	大文字山登山道整備
22	月	常任理事会
23	火	気象勉強会
24	水	女性委員会
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

8 月（葉月・AUG）		
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	自然保護委員会
6	火	事務局長会議
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	大文字登山道整備
18	日	大文字登山道整備
19	月	京都労山印刷 ハイキング委員会 遭難対策委員会
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	常任理事会
27	火	気象勉強会
28	水	女性委員会
29	木	
30	金	
31	土	